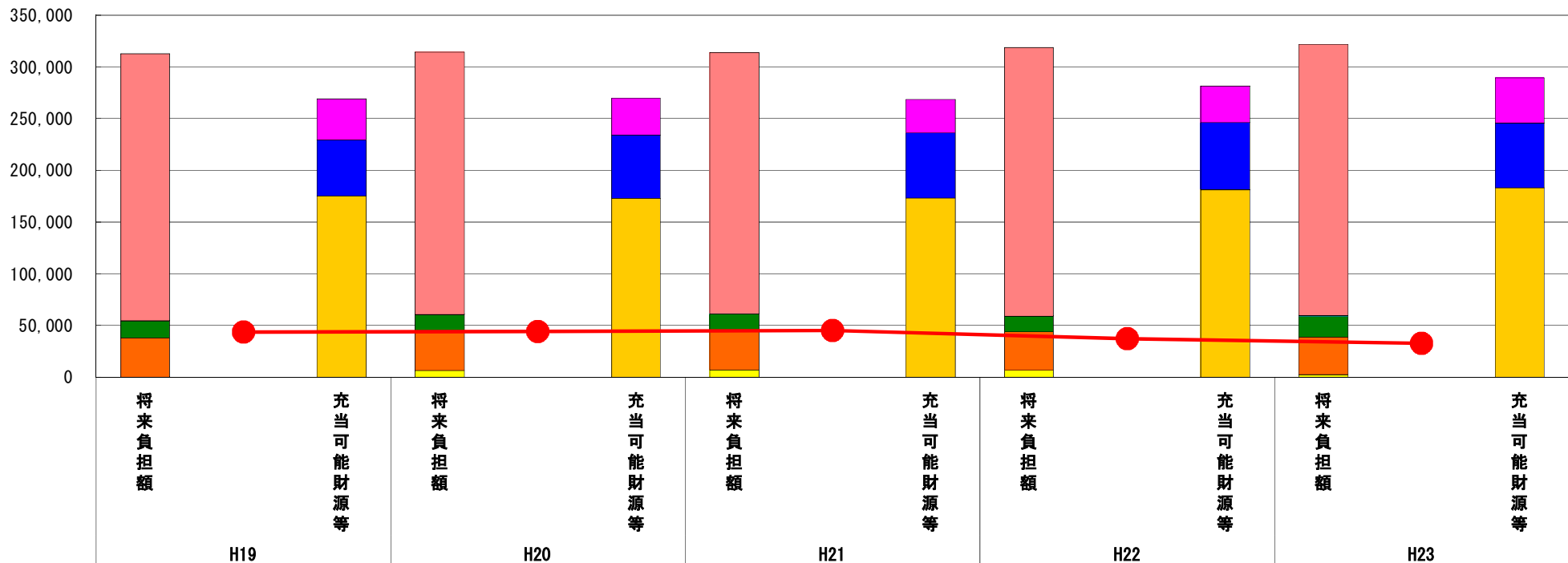


(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

鹿児島県鹿児島市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		257,845	253,561	252,595	259,306	262,275
	債務負担行為に基づく支出予定額		129	113	111	18	814
	公営企業債等繰入見込額		16,997	16,650	15,881	15,282	20,096
	組合等負担等見込額		-	-	-	-	-
	退職手当負担見込額		37,369	37,288	37,893	36,769	35,993
	設立法人等の負債額等負担見込額		106	6,438	7,175	7,161	2,610
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		39,394	36,056	31,850	35,233	43,460
	充当可能特定歳入		54,057	61,131	63,100	65,038	62,423
	基準財政需要額算入見込額		175,377	172,480	173,344	181,104	183,205
(A) - (B)	将来負担比率の分子		43,617	44,382	45,362	37,160	32,701

分析欄

一般会計等に係る地方債の現在高が増加傾向にあるが、将来負担額から控除される充当可能基金や基準財政需要額算入見込額の増加により、将来負担比率の分子は減少してきており、健全な財政を維持できているものと考えている。

今後も、将来負担額を抑制するとともに、充当可能財源等の増加を図り、将来負担比率の減少に努める。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。